#### 国際ロータリー第2780地区

# 横須賀北ロータリークラブ週報

2024~2025年度

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

例会場 かながわ信用金庫追浜支店3階 横須賀市追浜本町1-28

TEL 046 (866) 1515

事務所 鈴木ハイツ 2 F 横須賀市追浜町 3-22-202

TEL • FAX 046 (866) 1801

URL: http://www.yokosukakita-rc.jp/
E -mail:info@yokosukakita-rc.jp



会 長 佐々木佑倫 副 会 長 福嶋 義信

幹 事 髙田 源太 会報委員長 竹永 薫

# 第2922回 2024年 10月 8日『火曜日』横須賀北RC

点 鐘

合 唱 「我らの生業」

司 会 佐々木 佑倫 会長

ゲスト 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー

佐々木 辰郎 様 第1グループガバナー補佐 前田 長生 様

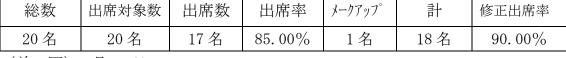


誕生日祝い

入会記念日のお祝い 小菅 健史会員 (2008.10.7)

「出席報告」

(本日) 10月8日



(前々回) 9月17日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メークアッフ゜	計	修正出席率
20名	20名	8名	40.00%	6名	14名	70.00%





#### 「メーキャップされた会員」

10/3 三浦ロータリークラブ 福嶋義信会員 10/5-6 第 2630 地区地区大会 森 洋会員

#### $\lceil = \exists = \exists B O X \rceil$

国際ロータリー第 2780 地区 2024 - 2025 年度が バナー 佐々木辰郎様本日は公式訪問にてお邪魔させて頂きます。 宜しくお願い致します。私の志と仰ぐ森 PG が参加されていますので大変緊張しております。宜

しくお願い致します



第1グループガバナー補佐前田長生様、

本日はガバナー公式訪問です。宜しく願いいたします

三役 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー 佐々木辰郎様第 1 グループガバナー 補佐前田長生様、足もとの悪い中、ようこそおいで下さいました。

ご指導宜しく願いいたします。

また本日は多くの会員にお集まり頂き例会を開催出来ましたこと厚く感謝申し上げます。

森 洋会員 佐々木がバナー、前田ガバナー補佐お役目ご苦労様です。ご指導宜し くお願い致します

先週、2630 地区 RI 会長代理のお役目無事終了することが出来ました。

石井伸二会員 今日は佐々木辰郎ががナー お世話になります。

芹澤達之会員 佐々木辰郎ガバナーようこそおいで下さいました。本日はご指導 宜しくお願い致します

小菅健史会員 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー佐々木辰郎様 第 1 グループガバナー 補佐前田長生様、ようこそ。本日はご指導宜しくお願い致します

伊与田あさ子会員 佐々木辰郎ガバナー本日はご指導宜しくお願い致します

竹永 薫会員 本日は国際ロータリー第 2780 地区がバナー 佐々木辰郎様 第 1 グループがバナー補佐前田長生様ようこそお越し頂き誠に有難うございます。

須田真由美会員 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー佐々木辰郎様 第 1 グループガバナ ー補佐前田長生様本日はあいにくの雨の中お会いでき嬉しく思います。ご指導宜しくお願い致します

近藤智平様 国際ロータリー第 2780 地区が バナー佐々木辰郎様 第 1 グループ ガバナー 補佐前田長生様ようこそお越し頂き有難うございます。 また小菅健史会員入会記念日おめでとうございます 鶴山 亮会員 国際ロータリー第 2780 地区が がナー佐々木辰郎様 第 1 グループ が がナー 補佐前田長生様ようこそお越し頂き有難うございます。本日は 宜しくお願い致します。

小菅会員 入会記念日おめでとうございます

小出純子会員 国際ロータリー第 2780 地区が がナー佐々木辰郎様 第 1 グループ ガバナー 補佐前田長生様ようこそお越し頂き有難うございます。ご指導 官しくお願い致します

前川永久会員 国際ロータリー第 2780 地区ガバナー佐々木辰郎様 第 1 グループガバナー 補佐前田長生様ようこそお越し頂き有難うございます。ご指導 宜しくお願い致します

ニコニコBOXの合計は 18,000円(累計 143,000円) ご協力有難うございました。次週も宜しくお願い致します









ガバナーより新会員へテーマピン゙進呈

鶴山 亮会員

須田真由美会員

入会記念日祝い 小菅健史会員

### 近藤智平会員

#### 「会長あいさつ」

- ・本日はガバナー公式訪問となっております。後程 佐々木辰郎ガバナーにはお話 ご指導を頂きます
- 10 月 27 日(日) は追浜地区の「Y フェスタ追浜 2024」の会場をお借りしてポリオ募金活動を行います。皆様のご協力を官しくお願い致します
- ・11月30日(土)は奉仕プロジェクトとして追浜中学校のグラントでお借りして野球教室を開催いたします。こちらの方も皆様のご協力を宜しくお願い致します

# 「幹事報告」

- ◎RI 日本事務局より 10 月のロータリーレートは 1 <sup>ト</sup> 142 円 (現行 145 円)
- ◎ガバナー事務所より
  - ①2027~2028 年度ガバナーノミニー選出の件についてのご案内
  - ②2025 26 実施年度向け第1回地区補助金説明会のご案内

日時:10月26日(土)14:00~16:00

場所:第一相澤ビル8階「会議室」

③職業奉仕セミナー開催のご案内

日時:11月30日(土)

場所:第一相澤ビル6階「会議室」

#### 「スピーチ」

#### 2024-2025 年度国際ロータリー第 2780 地区

おられ大変緊張しております。

ープンな心で迎えようと話されました。

#### ガバナー 佐々木 辰郎 様

今年度、ガバナーを拝命致しました大和田園 RC の佐々木辰郎です。本日はどうぞ宜しくお願いいたします。 私は 1990 年3月9日に大和田園 RC に入会しました。本日は私が志と仰ぐ森パストガバナーが



2024—25 年度ステファニー・アーチックR I 会長は、RI テーマを「The Magic of Rotary」とされました。ステファニー会長はアメリカのペンシルベニア州のマクマリーRCに所属され、女性としては2人目のRI 会長です。その思いは「ロータリーの真の力を示す」ことであり、その意味は多くの人々を救うロータリーの力を認識して更にこれらを広げようということと聞いております。マジックと聞いて手品か?何の話をするんだろう?というパージがありましたけれども、それは、「奇跡を起こす」あるいは「我々が何か行動することによって、次の新しい実証に移れる」という気持ちです。また、平和を優先する、ポリオの根絶、継続と変化のバランス、DEI の重要性についておっしゃっていました。そして、ステファニーR I 会長は、最重点テーマとして「組織の再編」と示され、我々に現状の組織を変えなければならないとお話しされました。そこに、私どもは3-Year Rolling Target というテーマを重ねました。組織を再編して継続的な意識を持つこと。今までのロータリーは単年度が主流です。皆さんの組織であるクラフにおいては単年度毎の会長さん、幹事さんですね。RI としては継続性を持って続けていただきたい。そして、組織を再編していただきたいという話を我々に話されました。平和を優先し、継続と変化とのバランスをとって次世代のメンバーをオ

私の年度の方針をお話ししたいと思います。「The Magic of Rotary」というRI 会長のテーマについて、具体的に何かを仕組んで示しなさいというお話がございましたので、年度方針としまして「ロータリーのマジックを行動で示そう」というタイトルにさせていただきました。私は、我々ロータリーの力を行動に移して示すことで、ロータリーのマジックを実践したいと思います。皆さん、我々は魔法を使えるわけではないということはご存知の通りでございますけれども、我々会員個々が行動を起こして、プロジェクトを行って募金あるいは寄付を行うことにより、そこにマジックが起こるとこのように考えている次第でございます。共に一年間是非行動して頂ければ幸いでございます。私はクラブの活性化のために、特に現会員のスキルの再認識ということを訴えたい。現会員の中には素晴らしい経験のあるロータリアンの方がいらっしゃいます。この方々を再認識して活用して頂きたい。そして同時に新会員入会の活動、新クラブの結成、育成を行おうということが私の指針でございます。数値目標として、地区としては 1 クラブ 2 名増、ロータリー財団寄付一人当たり 200 ਿょ、数値目標として、地区としては 1 クラブ 2 名増、ロータリー財団寄付一人当たり 200 ਿょ、

ポリオ推進一人当たり 40 %、米山記念奨学会寄付 20,000 円以上の目標を掲げております。皆さんにご協力いただければ幸いでございます。そして、マイロータリーへのクラブの数値目標記入 100%を目標に掲げております。次年度以降の会長・ガバナーと 3 年間の継続的な目標を掲げ、3−Year Rolling Target をまかなうと言うことです。

行動目標として、クラブと地区の更なる連携強化、そして地区委員会の見直しと メンバーのスリム化を重点項目と考えて行動をしたいと思っております。地区には 330 人ぐらいの地区メンバーがいたわけですが 190 人弱に減らしました。そして、数が 少なくなった部分で、クラブと地区の更なる連携強化をしなければいけない。そこで、地区委員会のメンバーが少なくなったことに同調して各地区の委員会に各クラブの委員の方々をお呼びしていただき、地区の委員会とクラブの委員会が同時に検討合意を図ることで地区の運営をしていただきたいというのが私の考えで、その結果として数が少なくても運営できるのではないかと考えている次第です。 そして、ロータリーマジックの実施、各クラブワンプロジェクトの実施の推進、会員増強維持のためにクラブの実施内容を各クラブへ紹介したい。各クラブで素晴らしいプロジェクトを実施頂いておりますが、各クラブに対して紹介したことはあまり多くはありません。今年度は是非紹介したいと考えております。また、ポリオ根絶のためのロークリーディーの開催を考えております。各クラブで、何かの行事と同時にポリオに対する行事をしていただきたいと考え、委員会と調整をしているところでございます。また、多くの方に国際大会を味わっていただきたいと思っております。

ロータリーのマジックの実践についてですけれども、各クラブ、のプ・ロジェクトの中で新鮮、斬新な奉仕活動、すなわち、従来と同じではなくて、最終的に結果が出るような奉仕活動、つまり、奉仕プ・ロジェクトの中で、彼らが(奉仕対象が)自立できるような方向性を持った活動を実施していただきたい。私としては、今年度の新しいプ・ロジェクトの中でカ・バ・ナー補佐あるいは公共イメージ、委員会などの方々と検討してロータリーマジック賞という形で評価して差し上げ、次の活動につなげていきたいと思っております。また、何かの機会を見て平和フェローの方の紹介、講演をお願いしたいと考えている次第です。

3-Year Rolling Target という計画が出されました。今までは単年度で全て終結するという形が典型的な形でしたが、単年度から3年間の継続、これは初めて行うことで、私と次、その次の3代で結果がどうなるのかということを検証して次の3年に向かうというふうに聞いております。理事会で活動や目標の持続性を重要な課題と位置づけ、これを新たな挑戦のチャンスと考えて私ども3代のががナーは実践すると決めております。そして皆さんにも是非この3年間の継続事業をご理解いただいて、皆が私どもと共に行動していただければ幸いでございます。どうぞよろしくお願いしたいと思います。RI理事会による決定事項と

して、3年間のグローバルトライアルを設定しそのプログラムを実施します。2024年7月1日から、地区およびクラブに対する3年間の目標とローリングターゲット(年度毎に見直す)プランを実施します。ダッシュボードを3年入力できるように変えるという話を私は聞いておりますけれども、残念ながら現在もまだ完成しておりません。とにかく今年度の目標とその内容だけは入力していただきたいと思います。

ロータリーの近況についてお話しさせていただきます。ロータリーの先進国と言われるアメリカを初めとして、日本、カナダ、でも会員が減少し始めております。ロータリーが変わったとか、魅力がなくなった、悪くなったとおっしゃる方もいると思います。私の思っているところ、ロータリーの活動を行うのはクラブと会員であって、ガバナーでも理事でもありません。我々が行動することによって、これが全て変わっていくことになりますのでご理解いただきたいです。ロータリーは奉仕団体とよく言われますけども、ロータリーは奉仕する人の団体で、さらに、奉仕する方を育てる団体と私は思っております。その心を高められたメンバーが、世の中のために奉仕した結果、世界理解そして平和に貢献してきたのではないでしょうか。もともとロータリーは高度な哲学や宗教から出発したわけではないと私は考えております。人間が本来生まれながらに持っていて心の奥に持っている目には見えない精神、それを最初にやり出したいという心を発展して育てていくことなのではないでしょうか。それが我々のロータリーの原点であって、ロータリーは人を作ることではないかなと私自身は考えております。

ステファニー・アーチックさんに、毎年15万人がロータリーに入会して16万人が退会している事 実を考えてほしいと言われました。もちろん年齢的なこともございますが、この 16万人の方々は本当にロータリーの経験に価値を見出して辞めているのか、価値を見 出せないまま退会しているのではないか、とお話しされましたし、私もそう思い ました。ロータリーを去るのはロータリークラブを去るということでございますので、その解 決策の一つとして多様性を取り入れていかなければならないと私は思います。 多様性というのは、ロータリーの中核的価値観の一つでした。しかしながら現在多様 性の考え方が明らかに変化しております。我々の時代の多様性というのは、私ど もの考えあるいは奉仕の多様性ということでした。現在は、年齢、性別、宗教、 性別、信条、または異なる視点や考え方の全て含んでいますね。いろいろな方々 を迎え入れなければならない時期に来ているのではないかと。今までの形と異 なった多くのロータリークラブが世界でできていることは事実でございますので、それ をもう一度我々としては考えていかなければいけないのではないかと考える次 第です。いろいろな形のロータリーを今は認めているわけでございます。ターゲットがど こにあるかということを、皆さんの中で考えていただければよろしいかと思い ます。私は、ここにいらっしゃる素晴らしいロータリアンの方々と毎週一度会って顔を 見合わせること、それが私が考えているロータリーでございますけれども、世界の

ロータリークラブは大きく変化しているということを認識して頂ければ幸いでございます。これからいろいろな変化があるでしょうけれども、ロータリーの根幹たるものは皆さんの心の中にあると思います。自分を高めて自己を研鑽するということが私は常日頃から思っていることでございますので、皆さんがそういう思いを持ってロータリー活動して頂ければ幸いでございます。

今月 10 月の 19 日―20 日は地区大会がございます。是非多くの方のご出席を宜しくお願い致します

有難うございました。

# ~例 会 風 景~







